

大人の風しん予防

～これから生まれてくる世代の子どもを守るために～



風しんの抗体が十分ではない女性が妊娠初期に風しんにかかると、赤ちゃんが「先天性風しん症候群」になる可能性が高くなります。赤ちゃんのためにも、まずは抗体検査を受け、抗体価が低い方は予防接種を受けて予防しましょう。

市では以下の制度を使うことができます。対象に当てはまる方は、ぜひ活用してください。

妊娠を希望する女性、その同居者の方へ

対 象：四日市市内に住民登録があり、次のいずれかの条件を満たす方

- (1) 妊娠を予定または希望する女性
- (2) 妊娠を予定または希望する女性の配偶者などの同居者

風しん抗体検査

検査実施期間：令和7年3月31日まで

費 用：無料



風しんワクチン等接種公費助成

上記の対象のうち、平成26年4月1日以降の風しん抗体検査の結果、抗体価が低い（HI法に換算し1.6倍以下）の方が受けられます。（補助は1人1回のみ）

助成実施期間：令和7年3月31日まで

補 助 額：5,000円（上限）

申し込み方法

健康づくり課（諏訪町1-5、市役所7階）の窓口、郵送、FAXにて、申し込みしていただけます。

申し込み内容を確認後、受診券を発行いたします。

※風しんワクチン等接種公費助成は、風しんの抗体検査結果のコピーが必要です。

！ 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性へ

風しん抗体検査・予防接種

※この制度は、**今年度で終了**予定です。

対 象：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

（予防接種の対象者は、抗体検査の結果抗体価が低い方になります。）

助成実施期間：抗体検査 令和7年2月28日まで 予防接種 令和7年3月31日まで

費 用：無料

クーポン券：上記対象者の方でクーポン券未使用の方には、令和6年3月末にクーポン券を発送しています。
紛失された場合は、健康づくり課へご連絡ください

「B型・C型肝炎ウイルス検査」

～一生に一度は肝炎ウイルス検査で「がん予防」～



「肝炎ウイルス」は、感染すると肝臓の炎症を引き起こすウイルスでA型からE型まであります。その中で、B型とC型は慢性的な感染状態（キャリア）になることが知られています。B型、C型とも、血液を介してウイルスが体に入り、一定の割合で感染します。肝炎ウイルスに感染すると、自覚症状のないまま、しだいに肝炎、肝硬変、肝臓がんへと病態が進行していく可能性があります。肝炎ウイルスに感染しているか確認しましょう。



この項目をチェックしてみよう

HBs抗原 (+) —

B型肝炎ウイルスに感染しているかを示しています。

HCV抗体 (+) —

C型肝炎ウイルスに感染したことがあることを示しています。

過去の会社の検診で、既に肝炎ウイルス検査をしていることもあります。検査結果票のHBs抗原・HCV抗体の項目を見ましょう。検査結果が(+)なら、肝炎ウイルス陽性です。

肝臓専門医がいる

病院の検索

肝ナビ ⇒



どちらかが陽性 (+) なら

まず、**精密検査**で**肝臓の現在の状況**を調べましょう。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、肝炎が進行していても自覚症状がないことも少なくありません。

どちらも陰性 (-) なら

今後、肝炎ウイルス検査を受ける必要はありません。

出典：厚生労働省 肝炎検査

市が実施している「B型・C型肝炎ウイルス検査」

1. 医療機関での検査（無料）

【問い合わせ先】四日市市健康づくり課（354-8282）

対 象：四日市市内に住民登録があり、今までに、市の実施する肝炎ウイルス検査を受けたことがない人

申し込み方法：直接、健康づくり課（諏訪町1-5、市役所7階）の窓口までお申し込みください。

※申込書の郵送・ファクス送付を希望の場合は、健康づくり課までご連絡ください。

※申し込み内容を確認後、受診券を発行いたします。

2. 四日市市保健所での検査（無料、匿名）

【問い合わせ先】四日市市保健所保健予防課（352-0595）

実 施 日：毎週水曜日（祝日、年末年始を除く）の13時～15時、

毎月第4水曜日（祝日、年末年始を除く）の17時30分～19時

受 診 方 法：四日市市保健所（総合会館5階）へ受診希望者が直接来所してください。

※結果を聞くために、再度来所が必要です。

※予約不要